

PICKUP CONTENTS ●1P…ごあいさつ/ニッポン再発見 ●2P…平成28年公益社の1年 ●3P…私たちの取り組み ●4P・5P…トピックス/エコ活動/提携店ご案内 ●6P…ニッポン再発見(1Pより)/淡海の老舗 ●7P…THINK JAPAN/フラワーガーデンアイリス ●8P…アイリス広場/愛読者プレゼント/美知メセナ



ごあいさつ

日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

会員の皆さまには、貴重なご意見、ご感想をいつもたくさんいただき、また、イベントやセミナーにもご参加いただきありがとうございます。

わたくしども公益社グループは、時代に即したサービスやご要望にきめ細やかに対応できるよう努めております。

おかげさまで本年度2月に、犬上郡多賀町に「多賀公益会館」を開設させていただきました。時代における総合サービスを企業として、地域の皆さまの生活をサポートし、更に心が通じ合うサービスを提供いたします。

今後とも、公益社グループならびに「アイリスクラブ」に一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

この1年間に亡くなられた皆さまに謹んで哀悼の意を表します。皆さまにとって2017年が幸せな1年になりますことを祈念して歳末のご挨拶とさせていただきます。

株式会社 公益社

代表取締役 木川英樹

RE
DISCOVER
NIPPON

ニッポン再発見 ⑬

井伊直虎はリボンの騎士か!?

2017年、NHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』の放映がはじまる。彦根藩初代井伊直政の養母井伊直虎(次郎法師)の物語である。そう聞いて、ほとんどの人が「直虎ってだれ?」と思ったことだろう。

実際、『戦国無双』『戦国BASARA』など一部のゲームマニアには知られてはいるが、一般的な知名度はほとんどない。ちなみにwebで「井伊直虎」と画像検索をしてみれば一目瞭然。ゲームキャラクターの画像ばかりが並んでいる。

『彦根市史 上册』(昭和62年復刻版)には、直虎の記述は見当たらない。『新修彦根市史第二巻』(平成20年)では、「井伊谷の次郎法師」とし、直虎という名は記していない(次郎法師は後の直虎)。

NHK ONLINEのwebsiteには「幕末の大

老・井伊直弼の先祖にして、徳川家康の重臣・井伊直政の養母。戦国の荒波に風前のともしびとなった井伊家は、彼女の踏ん張りなくしては、徳川幕府を支えた名門としてその後存在しなかったのではないのでしょうか」とある。

『おんな城主 直虎』の舞台は浜松、彦根藩井伊家本願の地での話である。毎週「井伊、井伊」とナレーションも繰り返されるに違いない。そこで、直虎を巡る井伊谷の歴史を予習することにした。果たして、どんな人物なのか。

後継ぎがいなくなった井伊家を守るために城主となった女性ということだから、手塚治虫の漫画『リボンの騎士』のような女性なのだろうか。

シルバーランドのサファイアは、男女両方の心を持って生まれた。シルバーランドの掟では男性だけが王位継承権を持つため、自分の息

子を王位に付けることを狙うジュラルミン大公を欺くために、王子として育てられるのだ。

直虎の場合、事情は違っているとはいえ、次郎法師・直虎と男名を名乗り活躍する。

6頁につづく

▶井伊家の始祖、共保公出生の井戸。井戸のかたわらに橘の一果がある(浜松市北区引佐町井伊谷)。



平成28年 公益社の1年

2月 多賀公益会館オープン

2月6日(土)/2月7日(日) オープン記念イベント開催

オープンを記念し開催したイベントでは、多賀にちなんだ講談師のお話や落語会、プロのカメラマンによる生前写真撮影会、また、お棺に入ってみる入棺体験などなど、盛りだくさんの催しで、お子様からご年配の方まで約1,600名を超える方々にお越しいただきました。



▶お棺に入ってみました。

6月 茶室講座「おいしい日本茶の淹れ方教室」

6月4日(土)多賀公益会館/6月11日(土)近江八幡公益会館/
6月18日(土)フィリアホール彦根/6月26日(日)八日市公益会館

日本茶の入れ方の基本から、おいしく入れるタイミングやコツなどわかりやすく丁寧に教わりました。

美味しいお菓子とともに煎茶、ほうじ茶、玉露などそれぞれの茶葉を味わい、楽しい豆知識などチョット得した気分になりました。



8月 フィリアホール彦根 1周年記念イベント開催

8月28日(土)

4頁詳細記事をご覧ください

TOPIC
-1-



9月 多賀公益会館オープン半年イベント開催

9月3日(土)

4頁詳細記事をご覧ください

TOPIC
-2-



● 葬祭フェア

3月27日(日) 近江八幡公益会館
人形法要祭+初めての茶道教室

6月26日(日) 八日市公益会館
人形法要祭+導師による琵琶説法

9月25日(土) メモリアルプラザ公益会館
人形法要祭+住職から教わる絹糸組紐ストラップ教室

TOPIC
-3-



▶9/25 メモリアルプラザ公益会館

● 終活セミナー

1月30日(土) メモリアルプラザ公益会館
「初めての喪主」

2月21日(日) 八日市公益会館
「初めての喪主」

5月29日(日) メモリアルプラザ公益会館
「葬儀後の手続き」

6月4日(土) 多賀公益会館
「家族葬のメリットデメリット」

6月11日(土) 近江八幡公益会館
「税理士から見るエンディングノートの書き方」

6月18日(土) フィリアホール彦根
「初めての喪主」

10月30日(日) 八日市公益会館

11月6日(日) 多賀公益会館

11月13日(日) フィリアホール彦根

11月20日(日) メモリアルプラザ公益会館

11月27日(日) 近江八幡公益会館

TOPIC
-4-



▶2/21 八日市公益会館

2月 無料wi-fi FREESPOT 導入

全公益会館、フィリアホール彦根に無料wi-fi FREESPOT(フリースポット)を導入。スマホやPC、タブレットなどインターネットに無料でアクセスできるエリアサービス。



3月 救命救急講習実施

3月7日(月)

彦根市消防本部によるAEDの使用法や心肺蘇生法など救命法の講習。



4月 社内交通安全研修

-運転実技- 4月20日(水)

当社営業本部敷地内に特設コースをつくり3トントラックでの運転技術をテスト形式で実施。



私たちの取り組み

■ 葬祭事業部

お客様に最も近くで携わせていただくのが葬祭事業部です。ご遺族様とのお打合せ、式の遂行まで基本的に一貫してお世話させていただくことで、お客様の気持ちに寄り添い、「安心」と「信頼」を築いていきたいと考えております。大切な人に万が一のことがあると、誰も冷静ではいられません。ご葬儀に対する不安を解消するために、私たち葬祭事業部が少しでもお役に立てればと思います。

最近では、葬儀の事前準備に対する考え方も変化し、決してタブーではなくなってきました。積極的に情報収集を行い、いざという時に慌てることのないよう、悔いのないお葬式をするために事前相談があります。私たちは、あらかじめ準備できることなど、皆さまのことを最優先に考えたご案内をさせていただき、少しでも心の負担を軽減できるよう対応しております。

これからも葬儀はもとより、皆さまにとってよきパートナーであり続けるために、より一層地域の皆さまのお役に立てる存在として真心こめて全力で取り組んでまいります。

(木瀬信一)



■ 運輸事業部

葬儀社の運輸事業部ってなに？と思われる方もおられるのではないのでしょうか。

実はものすごく幅広い仕事に取り組んでいます。亡くなられた方の病院へ寝台車での迎え、お柩を乗せて火葬場へ行く霊柩車、ご遺族ご親族のバスなど、全ての車両の運行管理、整備を行っているのが運輸事業部です。

また、常に社員が安全運転に対する意識を持つように、定期的に安全運転研修や全社員で無事故無違反運動にも参加。交通安全週間中には、交差点での社員による啓蒙活動も行っています。企業として全社員が安全運転に徹することは当然ですが、地域の交通安全活動にも取り組んでまいります。

(中山良輝)



■ 総務部

私たち、平均年齢〇5歳の女子が業務を行っています。

日頃はホールなどに出ることはほとんどなく、お客様と直接ふれあうことが少ない部署です。

そこで今年は、「各会館での葬祭フェアや終活セミナーなどに積極的に参加し、お客様とお話する機会を増やそう」と考え、みんなが交替で参加することにしました。

皆さまと仲良くなりたい……との思いで元気にあいさつから。お客様からお声をかけていただいたり、コミュニケーションをとることができ、大変貴重な時間を過ごすことができました。

今後もイベント等には参加し、皆さまとふれあう機会を増やしていけたらと考えます。その時わたしたちを見かけたら、声をかけてくださいね。

(田崎秀子)



■ カスタマーサービス部(ホールスタッフ)



私たちカスタマーサービス部は、ホールスタッフとしてホールの運営サポートを主に、ご葬儀にかかわる全てに携わっています。その場の状況を把握し、常にお客様の立場になって対応することを基本に、様々な取り組みを行っております。朝礼やミーティングでは情報の共有、意見交換を行い、お客様目線でのアメニティ備品の充実など、少しでもお客様に快適に過ごしていただけるよう、細やかな心配りを大切にしています。

また、スタッフ全員で各種勉強会を実施。7月には、実際のご葬儀での私たちの立ち振る舞い(ご案内など)がお客様から見てどの様に映っているかをビデオに収録し、個人の癖などを見つめ直しました。普段、自分では気づかない個々の品質の向上にも目を向けています。

悲しみの中にも心が温まるようなお手伝いができるよう、これからも私たちの取り組みは続きます。公益社を選んで良かったと感じていただけるスタッフを目指します。

(清水まゆみ)

■ 生花事業部



ご葬儀で飾られるお花は、ご当家様の故人様への想いやご友人の方のお気持ちが込められた大切なものです。飾らせていただいた時の鮮度は大丈夫か、色や形はご当家様のご要望に即しているか等ひとつひとつ丁寧にチェックしております。

特にこの1年は、外部の講師を招き、お花一輪の存在感を最大限に生かすため、季節の花のあしらい方、生け方などを学び、また葬儀スタッフの一員としてコミュニケーション能力や基本接遇の向上のための研修を行いました。

時代にあった祭壇花を作れているか、社内に於いて新しい祭壇花装飾のプレゼンテーションを行い、練習・研鑽を重ね日々切磋琢磨してまいりました。普段はお客様と接する機会が少ないのですが、お花を通してご当家様をサポートできるよう、今後も取り組んでまいります。(福永剛史)

TOPIC 1

フィリアホール彦根 1周年記念感謝祭 開催しました

平成28年8月28日(日)

フィリアホール彦根は、オープンから1年を迎え、地域の皆さまに感謝を込めて「1周年記念感謝祭」を開催いたしました。

当日はたくさんの皆さまにお越しいただき、大抽選会では老若男女問わずガラガラを廻す時の緊張感に皆さまの期待の大きさが感じられ、ため息や歓声の中で大変賑わいました。お花の即売会では、鉢植えなども多数ご用意させていただきこちらも大好評。

「家族葬セミナー」は、冠婚葬祭アドバイザーの戌亥正三郎先生による終活のことやなぜ家族葬なのかを解りやすくお話いただきました。地域の皆さまとのつながりを大切に、今後もお役に立てる楽しいイベントやセミナーを企画してまいります。

(藤田大典)



TOPIC 2

多賀公益会館 半年記念イベント 開催しました

平成28年9月3日(土)



多賀公益会館にてオープンから半年を記念して開催いたしました「人形法要祭」では、地域の皆さまに多数お越しいただき、お持ちいただいたお人形やぬいぐるみを式場祭壇横に上段を設け、多賀町浄土宗称名寺ご住職のご読経のもと執り行いました。

小さいころから大切にしてきたお人形やいつも一緒に汚れてしまったぬいぐるみなどそれぞれの思い出の中にお人形がいます。

大切にされてきたお人形やぬいぐるみを感謝の気持ちに変えて、お供養させていただきました。参列された方ひとり一人が丁寧にお焼香されていたのが印象的でとても感慨深いお参りとなりました。

「大切なお人形だったのでお焼香をあげられて、安心してお別れができました。」とお言葉をいただき、スタッフも皆さまとのつながりを感じることができたことに感謝申し上げます。

これからも地域の皆さまとのご縁を大切に、皆さまのお役に立ちたいと願っています。

(山本学)

TOPIC 3

メモリアルプラザ公益会館 葬祭フェアを開催いたしました

平成28年9月25日(日)

恒例の人形法要祭にはたくさんの方に参列いただき、祭壇両脇に安置された約1,000体のお人形やぬいぐるみは、浄土宗圓常寺ご住職のお勤めにより丁寧にお供養いただきました。

その他にも、プロのカメラマンによる生前写真撮影会やお寺のご住職(浄土真宗円満寺)から教わる、絹糸を使った組み紐のストラップ教室、屋外ではお花の即売会など地域の皆さまとのつながりを感じた1日となりました。

(川口尚正)



▶組み紐ストラップ教室

▶生前写真撮影会

TOPIC 4

ウィークリー終活セミナー 開催しました

「現代の葬儀事情」講師:冠婚葬祭アドバイザー 戌亥正三郎氏

平成28年10月30日(日) 八日市公益会館

11月6日(日) 多賀公益会館

11月13日(日) フィリアホール彦根

11月20日(日) メモリアルプラザ公益会館

11月27日(日) 近江八幡公益会館



毎週開催の「ウィークリー終活セミナー」も今回で2回目となり、各エリアたくさんの方にお越しいただきました。「終活」に関するお話を実例をもとにした内容で「わかりやすい!」と参加された方からご好評をいただいております。

元気な今からできること。笑いも交わるお話で、皆さま和気あいあいとした中、積極的に質問されたり、興味深く受講していただきました。終わったばかりでも、次回開催を待ち望むお声も多く、これからも皆さまとのつながりの場を大切にしたいと実感いたしました。

今回のウィークリー終活セミナーは、4月頃の開催を予定しております。ご期待ください!

(堀内勇人)



▶八日市公益会館

TOPIC
5

第68期 期首全体会議

毎月10日、全社員が集まる早朝全体会議を行っています。10月1日は公益社の第68期の始まりに当たり「期首全体会議」を開催しました。いつもの会議とは異なり、いい緊張感のある中、弊社代表より今期の経営方針の発表があり、今期スローガンは「真心プラス知恵で確立する高品位サービス」です。全社員が新年度の決意を新たにしました。また、各部署からは、前期の検証を踏まえ、今期の目標と行動計画の発表があり、それぞれの前向きな意気込みを確認しました。

お客様の立場になり、永年の経験を生かし更なるサービス品質の向上に努めます。



TOPIC
6

第21期 公友会定時総会

公益社の主要協力業者会「公友会」の定時総会が開催され、第68期経営方針の発表がありました。「公友会」は商品や技術、情報を提供していただく公益社の重要なパートナーであること、また、公益社をご利用いただくお客様のことを考え、提供される商品や技術、それぞれの品質レベルの向上に努めていくよう一致団結していくことを確信しました。

公益社は、協力業者との情報を共有し、コミュニケーションをとりながら連携を深め、今後もよりよい関係の構築を目指します。



▶社長より経営方針発表

ISO9001 (品質) / ISO14001 (環境) 2015年度版更新

マネジメントシステムのISO規格とは、ISO規格(国際規格)に沿って会社内にシステムを構築するもので、審査機関による承認を受けます。新しく2015年版が発行され、この改正は2000年以來の『大幅な改正』とされており、公益社ではいち早く新規格での更新を行いました。品質と環境のマネジメントシステムに沿って品質(サービス)向上、環境保護に取り組んでいます。

審査風景▶



FS90743 / ISO7001:2015
EMS71576 / ISO14001:2015



公益社のエコ活動

地域の皆さまと川掃除

全社的に実施しています清掃活動(美知メセナ)は毎月元気に継続しています。それに加え自治会の皆さまとの共同清掃活動でもメモリアルプラザ公益会館周囲にある河川と営業本部横の側溝の清掃は、地域の皆さまと一緒に参加しました。ご近所の方が早朝よりたくさん活動されている中、川がきれいになるのでやりがいもあり、地域の皆さまと会話もでき良好な関係づくりのきっかけになればと思います。



アイリスクラブ 提携店ご案内

会員のみなさまの暮らしに役立つお店を紹介するコーナーです。詳しくは各店にお問い合わせください。

新規提携店

会員特典

野菜のタネ・花のタネ
10%割引



安全で新鮮な野菜を収穫してみませんか。野菜のタネ、苗・花のタネ、苗は365日家庭園芸の店! 園芸センター森で!

園芸センター 森

〒529-1156 彦根市清崎町1301
tel.0749-25-2765

新規提携店

会員特典

美容料金¥3,000以上の方
5%割引



ワンちゃんの美容と健康をお手伝いする美容室です。可愛だけでなく清潔で健康に過ごしていただけるようなトリミングを行っています。お手入れのことなら何でもOK! 一時預かり、宿泊等飼い主様とのハッピーライフを演出します。

わんちゃんの美容室シャンプー

〒523-0894 近江八幡市中村町47-2
tel.0748-34-1151

新規提携店

会員特典

お買い上げ金額から5%割引



昭和60年3月の創業以来、日本酒(地酒)・本格焼酎・ワイン等の販売を致しております。当店の品揃基準は、生産者(蔵元)に向き、たしかな造りを確認して取り引きをしています。お客様には心を酔せるお酒のご提案を致しております。

酒蔵 ひのや

〒529-1156 彦根市清崎町241-15
tel.0749-25-3363

▶龍潭寺(浜松市北区引佐町井伊谷)



直虎に関する歴史的資料はほとんど残っていない。ただ、歴史的な事実を繋ぎ合わせていくと、臆気に直虎の姿が見えてくる。遠江井伊谷における井伊家の動向が具体的に資料に現れるのは永正8年(1511)以降、直政の曾祖父直平の時代からである。直平は井伊家初代井伊共保から数え第20代となる。今川氏との関係はかならずしも良好とはいえ、天文5年(1536)今川氏と和睦、今川義元に出仕することになる。直平には、直宗、南溪和尚、直満、直義、直元の5人の息子がいた。しかし、直元は天文10年(1541)病死。直宗は天文11年(1552)戦死。家督は直宗→直宗の息子直盛→直満の息子直親へと継がれる。

直盛には一人の娘がいた。この娘が後の直虎だが、幼名さえわかっていない。直盛は、直満の子直親(幼名亀之丞)を婿養子として家督を継がせようと考えたのだが、小野和泉守という家老がこれを嫌い「直満・直義兄弟逆意あり」と訴え、その訴えを受けた今川義元が直満・直義兄弟を召喚し、二人は殺された。小野和泉守というのは『リボンの騎士』でいうとジュラルミン大公のような存在だ。直満の子直親(幼名 亀之丞)と直盛の一人娘は許婚であった。直親はフランス王子の役どころだろうか。

結局、直満・直義が誅殺されたことで、直盛が養子にと考えていた亀之丞にも身の危険が迫り、龍潭寺(浜松市北区引佐町井伊谷)の南溪和尚(井伊直平の子)のはからいで、信州の市田(長野県下伊那郡高森町)の松源寺に逃れている。亀之丞の信州落ちで縁談はご破算。世をはかなんだ直盛の一人娘は出家し、次郎法師と名乗った。そして10年が過ぎた天文23年(1554)、井伊家筆頭家老の小野和泉守が亡くなる。弘治元年(1555)、亀之丞は井伊谷に帰国、正式に直盛の養子となり直親と名乗った。許婚は既に出家していたため、奥山朝利の娘と結婚することになる。

永禄3年(1560)、直盛は桶狭間の戦いで今川義元と行動を共にし

戦死。翌年、直盛亡きあと井伊家の惣領となったのが直親である。そして直親と奥山朝利の娘の間に、直政(幼名 虎松)は誕生する。

しかしまたしても、小野和泉守の息子、小野但馬守は、今川義元の後を継いだ氏真に「直親が松平元康(家康)と結んで某反をおこそうとしている」と訴える。永禄5年(1562)、直親は申し開きのため駿府に向かうが、途中、今川配下の掛川城主朝比奈泰朝により殺害される。

ジュラルミン大公の息子はプラスチックだった。プラスチックは心を入れ替えサファイアに王位を譲りその味方となったが、小野親子は二代にわたり井伊家の主を讒言し殺したのである。

天文5年(1536)、今川氏と和睦して以来30年ほどの間に、井伊家を継ぐ者は、わずか4歳の遺児虎松のみとなった。直親が殺され、虎松は今川氏らの追跡から逃れるため、新野左馬助親矩(今川氏の家臣・井伊氏縁戚)に引き取られ、匿われることになった。

ところが、永禄7年(1564)、引馬城主の飯尾豊前守連龍が今川氏真に謀反をおこし、氏真の命を受けて新野親矩が出陣し戦死。しかもこの戦いで、井伊家家老の虎松後見役を務めていた中野信濃守も戦死。井伊家を支えていた者たちは次々に亡くなっていく。虎松は一族の奥山六左衛門に伴われ、三河の鳳来寺に難を避けることとなり、当主不在という井伊家存亡の危機が訪れる。

永禄8年(1565)、南溪和尚が危機に直面し考えたのが、「女性地頭」であった。出家していた直盛の娘、次郎法師にそのまま井伊家の家督を継がせ、虎松が成長するまでの「中継ぎ」にしようというのだ。次郎法師は直虎と名を変え、虎松が家督を継ぐまで井伊家の当主としての役目を果たすことになる。「次郎法師は女にこそあれ、井伊家惣領に生まれ候間」という文言は、『井伊家伝記』に記されている。ここに、直親の許婚であった次郎法師、サファイア姫が登場するのだ!?

雲行

to be continued

▶新野左馬助親矩の墓(彦根 龍潭寺)



協力 大津屋 本多酒店
犬上郡多賀町多賀517-1・tel.0749-48-1048

観光客にも好評だという。若者の日本酒離れが指摘されて久しいが、一方で最近では海外で日本酒ブームが巻き起こっているとも聞く。時代とともに100年以上歩んできた大津屋は、これからも時代とともに続いていくのだろう。

「多賀大社前店」をオープン。店内に大きな酒樽を設置して蔵元から直送の地酒の樽出し生原酒の量り売りを行うほか、店内で枥酒が飲めるようになっていて多賀大社を訪れる観光客にも好評だという。11年前からは、多賀大社前の絵馬通りに「多賀大社前店」をオープン。店内に大きな酒樽を設置して蔵元から直送の地酒の樽出し生原酒の量り売りを行うほか、店内で枥酒が飲めるようになっていて多賀大社を訪れる観光客にも好評だという。11年前からは、多賀大社前の絵馬通りに



淡海の老舗

多賀町多賀、国道306号線が三重方面に曲がるその角に佇む大津屋は、大正時代から続く老舗の酒屋だ。

店内に入ってもまず目を引くのが、棚に陳列された酒壺や徳利。どれも一升瓶が普及する前に実際に使われていたものだという。さらに「大正五年」の日付の入った今で言うところのクーポン券のような引換券が額に飾られていて、当時の様子を伺い知ることができる。

老舗だけに県内の酒蔵との付き合いも古く、地元多賀の「多賀」はもちろんのこと、「金亀」「七本槍」「琵琶の長寿」「狸々菊」といった近江の地酒を数多く取り揃えている。



クリスマスと日本人

西暦2016年・・・とは、イエス・キリストが誕生してからの年数であることは知られています。即ち、イエス・キリストが誕生して2016年目ということです。日本人は、元号(平成)と共に西暦を活用しています。キリスト教徒でもないのに何の抵抗もなく受け入れているのです。それと同じく、キリストの誕生日祝いである「クリスマス」も日本人の家庭の8割が年中行事として行っています。これは、正月に次ぐ数字です。日本人がクリスマス行事に参加したのは、永禄8年(1565年)戦国の武将、三好義経が宣教師のフロイスに招かれたのがはじめてとされています。今ではクリスマスは世代を越えた行事として人気が高く、すっかり定着しています。

人気のサンタクロース!

子供たちの大人気で世界中、寒い国も暑い国もこの日ばかりは同じ服装で登場するサンタクロースの起源は、4世紀にさかのぼります。どんな時にも優しさを失わず、子供たちを愛したセント・ニコラウスがモデルとされています。オランダの移民と共にアメリカに入ったこの習慣は、木靴を靴下に変化させながら「スイト・ニコラウス」がサンタクロースになりました。現在のトナカイに乗ってやってくるイメージをつくり出したのは、「クリスマスの前夜」という詩を書いたニューヨークの神学者ムーア博士です。そしてピンク色のほほの太ったサンタクロースのイメージは、漫画家トマス・ナストによって生み出されました。親から子へプレゼントを贈る場合、重要な意味を持つのがこのサンタクロースです。サンタクロースを介してプレゼントを贈る年齢の上限は、ほぼ6~7歳でしょう。「サンタさんのソリの駐車場がなくてどこ

に止めるのかな?お巡りさんに捕まったらポクンちまで来れないね」と幼い子は素朴に心配している。8歳の子は、なんとなくサンタは現実にはいないということを感じているけれど、本当かもしれないという気持ちもある。(笑)子供たちには、いつもでも夢を持ってもらいたいと願う親の心ですが、親の夢もそこには隠されているのです。

日本のクリスマスの変遷

以前の昭和のクリスマス風景は、家庭の行事というより、盛り場の飲み屋街の風景でありました。三角帽をかぶり酔っ払い達のドンちゃん騒ぎに代表されるクリスマスでした。その後、カップルや自宅で子供たち中心へとその性格



を大きく変えていったのです。日本のクリスマスの大きな特徴はクリスマスに祈りというものがないという事実です。宗教性というものほとんど欠落させたところに日本のクリスマスがあります。「クリスチャンでもないのに、クリスマスをするのも変ですが」と、少数派ではありますが気にする人も中にはいますが、ほとんどの人は気にしていません。日本のクリスマスは伝統にしばられない分、主婦の創意工夫が生きる行事でもあります。個々の家庭では、キリストの伝説の代わりに、クリスマスを楽しむことで確認できる「家族団らん」の神話がこの行事を強く支えているのです。子供中心のクリスマスへて、家族以外の人を巻き込んだ新しい芽、あるいは特別企画を盛り込むことによって「ハレの日」にふさわしい盛り上がりのある行事としてクリスマスはさらに広がっていく可能性を秘めていると思います。

(猫田文吾)

FLOWER GARDEN IRIS から

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。新しい年の始まりには、お客様をお迎えすることも多いかと思えます。そんな時、玄関やリビングにお花のお出迎えはいかがですか?

今回は、新年のおもてなしにふさわしいお花についてお話しますね。まず、お正月といえば松。花言葉は「不老長寿」で門松としても飾られます。そして千両。実が上向きにつくことから、「景気が良くなる」縁起物とされています。福寿草は元日草とも言われ、花言葉は「幸せを招く」です。最近では長く楽しめるピンポンマムやシンビジュームも人気です。

ピンポンマムはころんと丸い形の菊のことで、和風にも洋風にも飾れますし、ランの仲間のシンビジュームはパツと華やかな雰囲気。他にもバラなどおもてなしにピッタリの花が……。ぜひ、おもてなしのお花選びの参考にしてみてくださいね。

さて、FLOWER GARDEN IRIS では、今年1年2月の多賀店OPENや恒例の春・秋イベントにて、みなさまにお会いできたことを大変嬉しく思います。本当にありがとうございました。来年もまた、いろいろなイベントをご用意してみなさまの笑顔にお会いできることを心より楽しみにしております。



- 「おもてなし」
に向いている
花言葉
- シンビジューム 飾らない心
 - アルストロメリア(ピンク) 気くばり
 - マトリカリア 集う喜び
 - アンズリューム 温かいもてなし
 - バラ(ピンク) 上品 など

IRIS
フラワーガーデンアイリス

■HIKONE
彦根市小泉町696番地
tel.0749-26-8783
fax.0749-26-4141

■TAGA
犬上郡多賀町多賀1479番地
tel.0749-48-2333
fax.0749-48-2555

アイリス広場

Q & A

- Q** 最近、ネットでお坊さん手配サービスが話題になっていますが、菩提寺と葬儀社の許可が得ることが必要とされています。公益社の場合はどうですか？(近江八幡市：男性)
- A** お付き合いのあるお寺様がない場合は、地元のお寺様をご紹介させていただいております。遠方に菩提寺がある場合は、まず菩提寺へ連絡されそこからご紹介を受けます。菩提寺の了解があれば当社でご紹介させていただきます。
- Q** お墓の引っ越しについて、古い墓石はどうなるのですか？(彦根市：女性)
- A** ご遺骨だけの引っ越しの場合、古い墓石は永代供養していただくお寺へ納めます。詳しくは当社までご相談ください。

みなさまのおたよりから

- お墓のことは、永代供養塔の文を読んで考えさせられました。地獄絵図も興味深く読ませていただきました。(彦根市：女性)**
- お彼岸の地獄絵図は懐かしく子供のころを思い出しました。(多数)**
- 地域清掃されているのをよく見かけます。ご苦労さまです。いつもきれいな花が絶えることなくありがとうございます。(彦根市：女性)**

年末大感謝

ご愛読者プレゼント

会員のみなさまに日頃の感謝の気持ちを込めて

「淡海の老舗」でご紹介の はなやかなお正月の花飾り
大津屋本多酒店様 純米酒「多賀 秋の詩」 「迎春寄せ植え」

抽選で
10
名様に



抽選で
10
名様に



*写真はイメージです

▲多賀町産米「秋の詩」を100%使用した純米酒

- 同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。 **応募締切 平成28年12月21日(水)必着**
- 当選された方にはプレゼントお渡し日・場所をご連絡させていただくと共に、次号にて発表させていただきます。

vol.59「日東商事株式会社様のお米」ご当選者

- 彦根市／岡田美幸様・確井静子様・蒲生眞砂子様・高井恵美子様・左近上岬様
- 多賀町／森下与志雄様
- 東近江市／吉田光子様・平田由美子様・丸山頼子様
- 近江八幡市／井上京子様

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地
TEL.0749(22)5000 FAX.0749(22)0042



公益社のエコ活動

美知メセナ

毎月1回、社員みんなで行う環境美化活動「美知メセナ」。

この活動も4年目を迎え、幅広くみなさんに知っていただくことができ、道行く方々からのお声の他、アイリス通信へのおハガキの中にも、激励のお言葉をたくさんいただいております。

今年の夏は猛暑で雨も少なく、毎日の水やりに奮闘し、暑さに強いと言われている日々草に植替えました。頑張っ咲いている色とりどりの小さな花びらに元気をもらい、活動を続けています。今は鮮やかな色のパンジーの花が可憐に咲いています。寒い冬を一緒に乗り越え、暖かい春を迎えたいと思います。

今後も地域に根付いた社会貢献活動を継続してまいります。



アイリスクラブ

新規会員ご紹介キャンペーン

「アイリスクラブ」をご紹介いただき、ご入会くださった際にはご紹介者様に

**JCBギフト券
プレゼント!!**

お申し込み方法

アイリスクラブ事務局までお電話ください。(TEL0120-333-838)
お近くの公益社・公益会館・フィリアホール彦根でもお手続きいただけます。

アイリスクラブ
入会
ゴールド会員 **3,000** 円の
JCBギフト券

アイリスクラブ
入会
シルバー会員 **1,000** 円の
JCBギフト券

を差し上げます。

イベント・セミナーのご案内

- 平成29年2月19日(日)
多賀公益会館「1周年記念感謝祭」
- 平成29年2月26日(日)
フィリアホール彦根「文化講座&内覧会」
- 平成29年3月26日(日)
近江八幡公益会館「葬祭フェア」

会員様
先行案内!

編集部より

早いもので今年もあと1か月(毎年言っていますが)12月といえば、年末のお掃除や年賀状の準備などやることは盛りだくさんです。年末らしく外も一層寒くなり、風邪も流行っていますのでお気をつけください。みなさまには、どうぞよいお年をお迎えください。

アイリスクラブ事務局 吉田

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

0120-61-4000

今月の虹の色は、「千歳緑(せんざいみどり)」。松のような淡い緑色です。「千歳」は千年、長い年月のこと。常緑の松は不老長寿の象徴とされ、縁起の良い色です。そういえば、お正月の松竹梅、お品書きの松、竹、梅。縁起の良さでもランク付けにおいてもこの国では松が最高ランクです。彦根藩初代藩主の井伊直政の幼名も虎松ですね。